

ドロップオフシステム

安全に動物から首輪を取り外すための遠隔脱落装置

VECTRONIC Aerospace社のドロップオフシステムはバッテリーに内蔵されており、別途部品を取り付けた時のように首輪から部品がはみ出すこともなく、また動作させると速やかに動物から脱落します。またこのドロップオフシステムは、フィールド上でもユーザー自身の手で簡単に新しいものと交換することが可能です。



タイマー式ドロップオフ

このドロップオフ方式には、ユーザーがあらかじめ設定した時間が経過すると脱落が実行される相対時間モードと、ユーザーがあらかじめ設定した日時に脱落が実行される絶対時間モードがあります。電池寿命は、ドロップオフ設定をセットして稼働させてから最大5年です。相対時間モードの場合のカウントダウンは、ドロップオフシステムのマグネットスイッチを取り外してから開始されます。

無線/タイマー式ドロップオフ

首輪を装着した動物が周囲500メートル以内（距離は地形に依存します）にいる場合に、専用発信器またはUHFターミナルを使用してドロップオフコマンドを送信して脱落を実行させます。バックアップとして、タイマー式ドロップオフの設定も行うことができます。電池寿命は、ドロップオフ設定をセットして稼働させてから最大4年です。

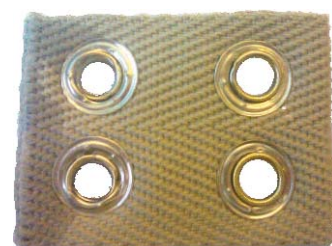
どちらの方式もタイマー式ドロップオフが設定できますが、相対時間モードで設定した場合に可能な最短脱落時間は5日後です。脱落時間の設定は、UHFターミナルまたはドロップオフ専用発信器を使って再設定することができます。無線式ドロップオフには、このUHFターミナルかまたはドロップオフ専用発信器のどちらか一つが必要となります。

一度動物に装着させてドロップオフした首輪を再使用するには、ドロップオフ内蔵バッテリーを購入しユーザー自身で交換することで簡単に可能になります。ドロップオフシステムの取り付け、取り外しの際の首輪へのダメージは一切ありません。

コットンオプション

通常のドロップオフシステムの代わりに、バッテリーとベルトの間をコットン（綿布）素材の練結部品で繋ぐオプションです。天候や動物の行動による劣化により自然と脱落します。脱落の日時を明確に設定することはできませんが、素材を重ねることで脱落時期の調節を行うことはできます。

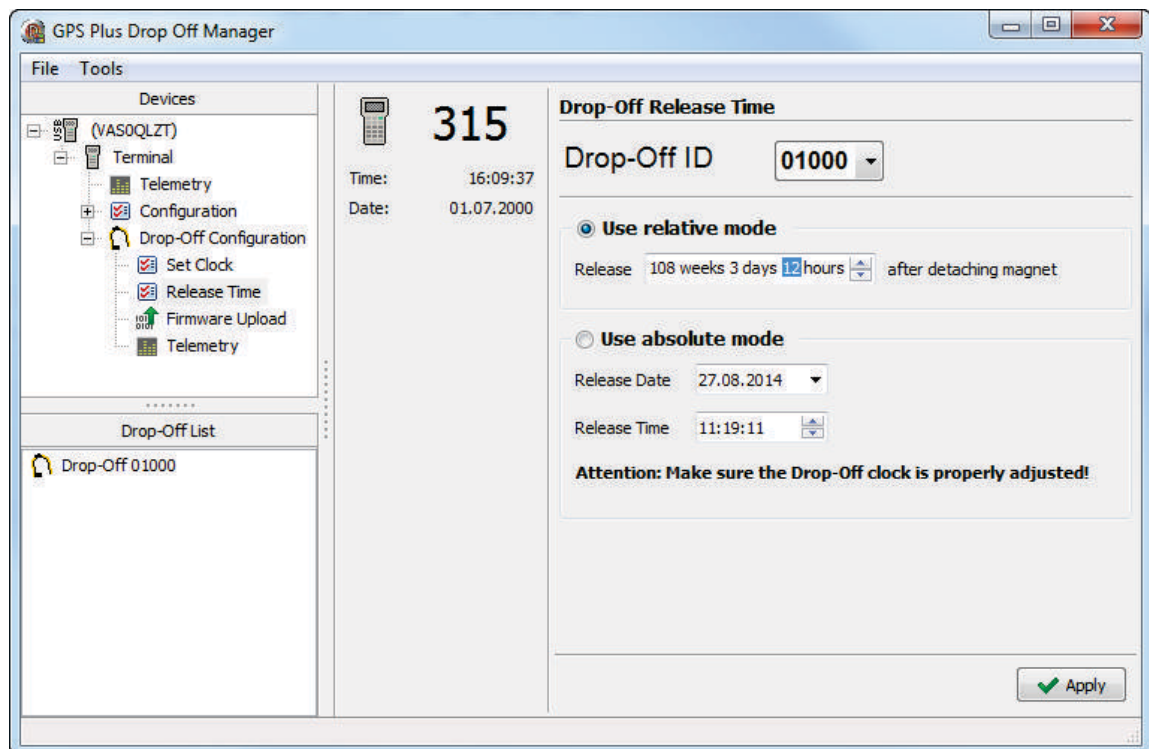
火薬類を使わないため、日本では火薬の手続きを行う必要がなくなります。



仕 様



	タイマー式ドロップオフ	無線/タイマー式ドロップオフ
電池寿命	動作開始から5年	動作開始から4年
外形	バッテリーに同梱	バッテリーに同梱
重さ	+70g	+70g
相対時間モードの単位	1時間	1時間
絶対時間モードの単位	1秒	1秒
タイマー設定	UHFターミナルまたはドロップオフ専用発信器で再設定が可能	
動作温度	-40度～+70度	-40度～+70度



ドロップオフシステムの脱落時間決定方式や脱落時間を設定するためのGPS Plus Drop Off Manager画面

販売店

株式会社 ティンバーテック
〒079-8412
北海道旭川市永山2条20丁目2-2



VECTRONIC
Aerospace

TEL:0166-49-2035
FAX:0166-46-1164
WEB:<http://vecwild.com/wild/>